

他人事では
ありません!

「自分は大丈夫!」が危ない!! オレオレ詐欺・買え買え詐欺

お金をダマし取られた被害者の多くは、それまでテレビや新聞でオレオレ詐欺などのニュースを見た時に「なんでダマされたんだろう」「自分はダマされない」と思っていた人たちです。

オレオレ詐欺

会社でのトラブルを理由にした手口が多い!



こんなことを言われたら...

「自宅までお金を取りに行くから用意しておいて」
「〇〇(場所)までお金を持って来て」
「自分が行けなくなったから同僚を行かせる」
「レターパックや宅配便で現金を送って」
「銀行・郵便局できかれても、本当のことは言わないで」

➡ それは詐欺です!!

急に必要になった、などと急かされる場合も慌てず、少しでも不審に思ったら、家族や警察、消費生活センターに相談しましょう。

オレオレ詐欺の犯人がなりすます対象は息子、孫以外に警察官などがあります。最近では、娘になりすますものもあります。お金を受け取る方法は、直接現金やキャッシュカードを受け取る、レターパックや宅配便で送らせる、などがあります。

買え買え詐欺



こんなことを言われたら...

「選ばれた人にしか届かない〇〇のパンフレットが届いていないか」
「老人ホーム入居権の名義を貸してくれれば謝礼を支払う」
「〇〇の株を代わりに買ってくれれば高値で買い取る」

➡ それは詐欺です!!

不審な電話は相手にせず、切りましょう。

上の図のように、買え買え詐欺は、「権利がある」「権利が当たった」と連絡してくる事業者(犯人A)と「代わりに買って」などともちかけてくる事業者(犯人B)がグルです。複数の人物が登場する、事前に偽物のパンフレットを送りつけてくることで、あたかも本当の話のように信じ込ませようとしてきます。

大切な財産を守るために...

- ・電話をナンバーディスプレイにする。在宅時も留守番電話に設定する
- ・知らない人からの電話やメールは相手にしない
- ・子供、孫を名乗る人の「電話番号が変わった」は以前から知っている番号にかけ直して確認する
- ・少しでも不安や疑問に感じたら、家族、消費生活センター、警察に相談する